

胸部CTにおける多臓器のセグメンテーションモデル開発

大阪大学 医学系研究科 氏名 佐藤 淳哉

目的 胸部CT画像において、臓器の状態の定量化や健康指標の評価を行うため、臓器ごとに画像情報をセグメンテーションする手法を開発することを目的とした。

内容 大規模パブリックデータセットに含まれる胸部CT画像を用い、TotalSegmentatorで得られたラベルを教師データとして、nnU-Netモデルの学習を行った。

結果 平均IoUは90.2%であった。胸部臓器において高精度に臓器情報を抽出できることが示された。

利用した計算機	SQUID GPUノード群
ノード時間	1000 時間
使用メモリ	128 GB
並列化	なし

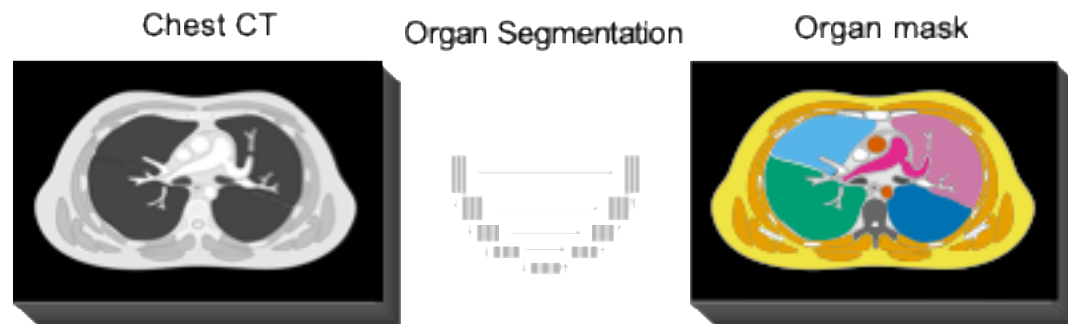


図 セグメンテーション例